

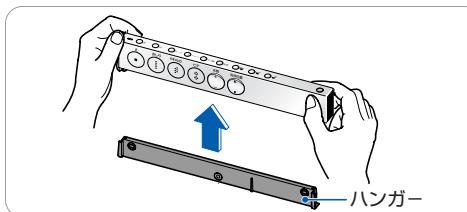
# 快適な機能

## 温度調節のしかた

- 温水、便座、乾燥、室内暖房（X2のみ）の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

### 1 リモコンをハンガーからはずす

※盗難防止のためリモコンを固定している場合は、[12ページ](#)をご覧ください。



### 2 リモコン裏面の温度切替スイッチを押す

- 便座 温水 乾燥 室暖 のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

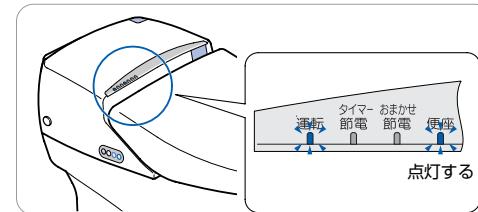
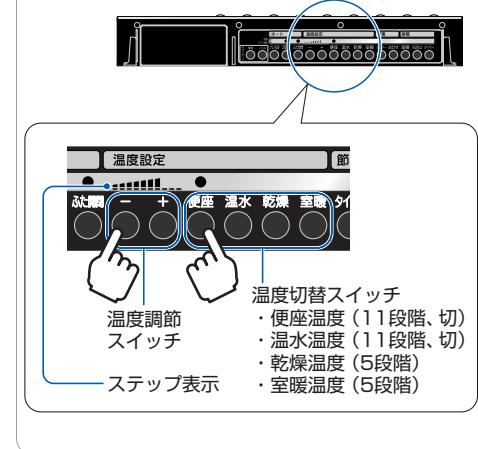
リモコン表示部に「●」が表示され、現在設定されているステップが確認できます。

### 3 お好みの温度になるまでで調節する

- 温水、便座の温度は で適温に調節してください。  
「切」にする場合は、温度表示が消えるまで を押してください。
- 乾燥、室内暖房の温度は、 で5段階の調節ができます。
- 便座温度が「入」になると本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

例：便座温度を変更する場合

リモコン裏面



アドバイス➡ 1 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス➡ 2 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

## 脱臭のしかた

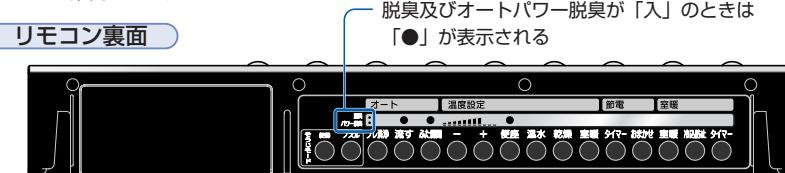
脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

### 標準の脱臭・オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。  
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内においを取ります。

▶ check リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面



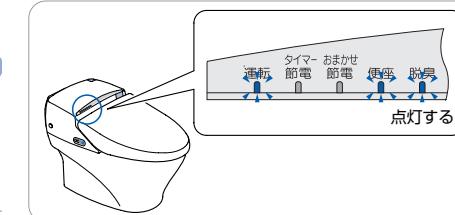
脱臭及びオートパワー脱臭が「入」のときは「●」が表示される

### 1 便座に座る

アドバイス 1

標準の脱臭を始めます。

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。

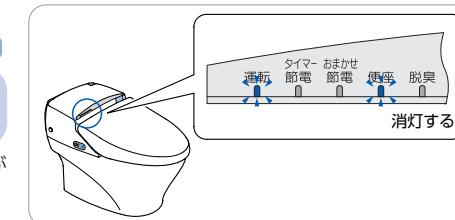


### 2 便座から立ち上がる

アドバイス 2

オートパワー脱臭を始めます。  
約1分後に自動で止まります。

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが消灯します。



### 標準の脱臭を使わないとき

#### 1 リモコンの を10秒以上押す

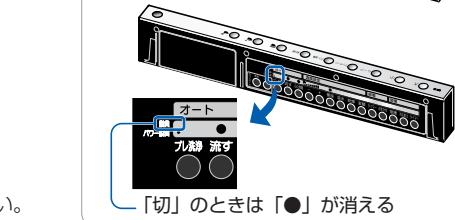
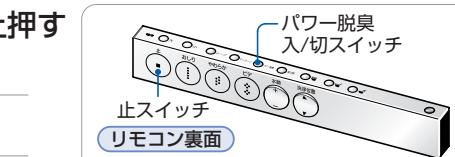
- リモコン表示部がすべて点滅します。

#### 2 を押す アドバイス 3

#### 3 もう一度 を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス➡ 3 ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピーッ」、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

## ▶ オートパワー脱臭を使わないとき

### 1 リモコンの を10秒以上押す

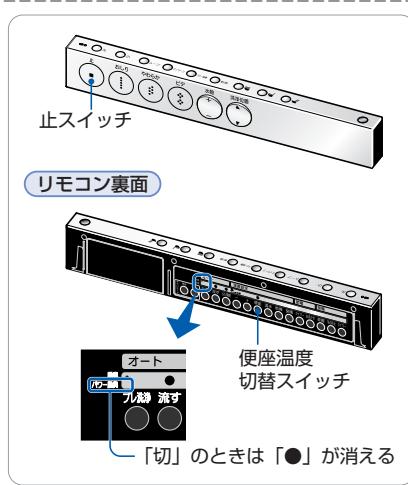
- リモコン表示部がすべて点滅します。

### 2 を押す アドバイス 1

### 3 もう一度 を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



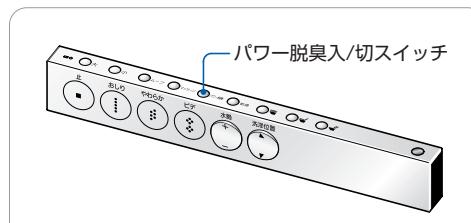
## パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内においを取ります。

### アドバイス 2

### リモコンの を押す

パワー脱臭を始めます。



### パワー脱臭をやめるとき

### もう一度 を押す

標準の脱臭に戻ります。

### アドバイス 3

- アドバイス 1 ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピッ」と「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

- アドバイス 2 パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。  
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

- アドバイス 3  を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

- アドバイス 4 フレグランスオイルやトレーを使いきった場合は、新しいものをご購入ください。  
 交換部品／別売品55ページ

## オートフレグランスの使いかた

- 便座に近づくと、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ内を快適にします。  
オートフレグランソイルは、2種類の香りをご用意しました。

野ばら：野に咲く薔薇のやさしい香り  
真綿：ふわふわ白い綿のやさしい香り  
お好みに合わせてご使用ください。

### △ 注意

- フレグランソイルの取り扱いには十分ご注意ください。  
オイル同梱の取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 必ず、専用オイルをご使用ください。  
市販のアロマオイルなどを使用されると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。
- オイル容器、スポットはガラス製ですので取り扱いには十分ご注意ください。

### アドバイス 4

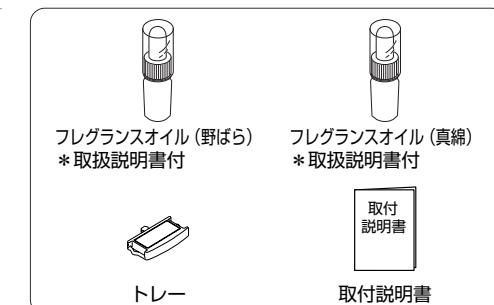
## はじめて取り付けるとき

- はじめはトレーは取り付けられていません。

### フレグランスセットから フレグランソイルとト レーを取り出す

<中身をご確認ください。>

- フレグランソイル（野ばら） 1本
- フレグランソイル（真綿） 1本
- トレー（12個）
- 取付説明書



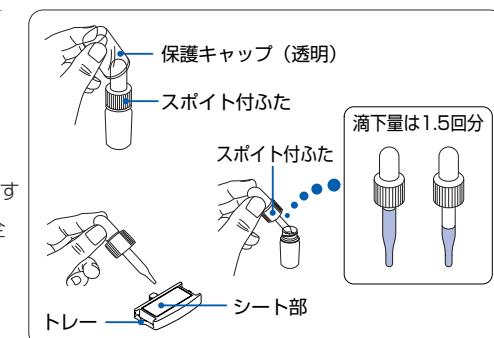
## トレーの取り付けかた

### 1 フレグランソイルをト レーのシート部に滴下する

※オイルが手につかないようご注意ください。  
ついた場合は水でよく洗ってください。

- 保護キャップをとり、スポット付のふたをはずす
- スポットでオイルを吸引し、トレーのシート全  
体に滴下する

1回の滴下量はスポット1.5回分です。



### フレグランソイルについて

- フレグランソイル交換の目安は約10日間です。  
香りが弱くなった場合は、新しいトレーと交換してください。  
使用済みのトレーにオイルを滴下すると、香りが変わるものがあります。

## 便座・便ふたの開閉のしかた



便座・便ふたの開閉は リモコン開閉 オート開閉 の2通りがあります。

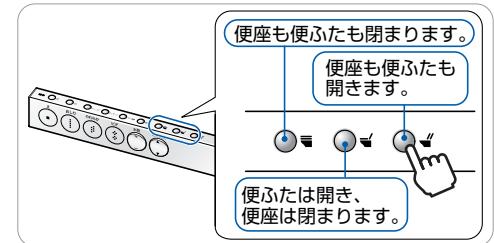
### リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

- リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。 **アドバイス 2**

#### リモコンの

● を押す

便座・便ふたが開閉します。

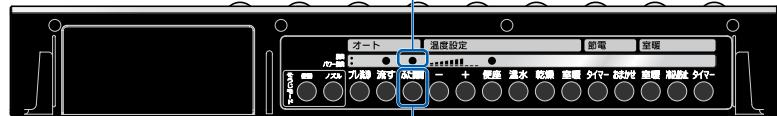


### オート開閉の使いかた

- 便器の前に立つと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。  
便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

▶ check リモコン裏面の表示部で、ふた開閉が「入」になっていることを確認してください。

#### リモコン裏面



オートふた開閉入/切スイッチ

使いかた

### 1 便器の前に立つ

便ふたが自動で開きます。

※開かないときは、便器から30cm以上離れ、10秒たった後に便器の前に立つと自動で開きます。

**アドバイス 3**

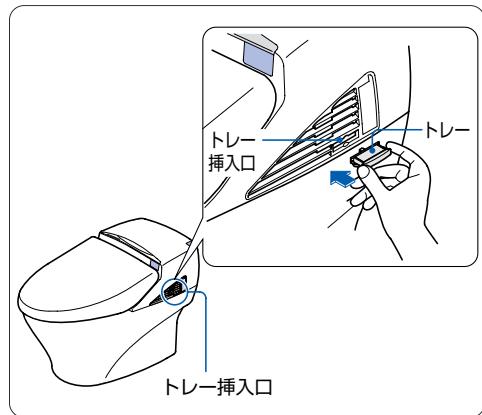
- 人を検知すると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯します。
- 人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。



## 2 トレーを取り付ける

- ウォシュレット本体のトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

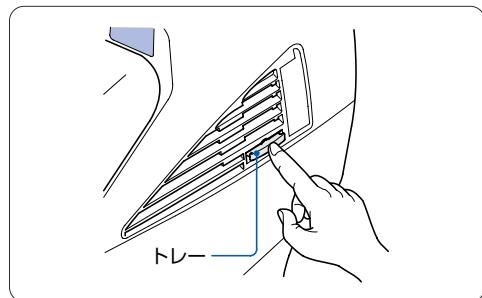
**アドバイス 1**



## トレーの取りはずしかた

### 1 トレーを押す

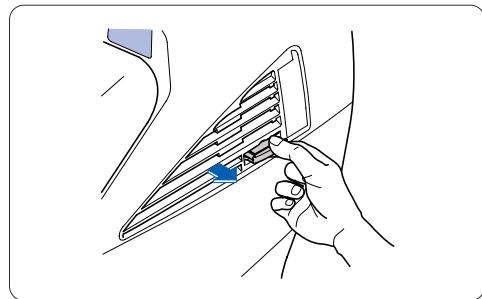
- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。



### 2 トレーをウォシュレット本体より取りはずす

- トレーをウォシュレット本体より取りはずします。

※オイルが手につかないようご注意ください。  
ついた場合は水でよく洗ってください。



**アドバイス 1** トイレ内の環境（温度、換気、部屋の広さなど）により、においかたは異なります。  
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。

**アドバイス 2** 停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

**アドバイス 3** •はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。

- 小さなお子様が使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

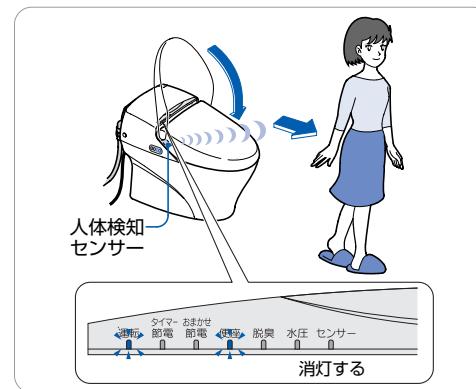
## 便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、便ふたは自動で閉まりません。

### 用便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便ふたが自動で閉まります。

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。



## 立って小便をするとき

- 便座はリモコンで開けてください。便器の前に6秒以上立たないと、便ふたは自動で閉まりません。

### 小便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便座・便ふたが自動で閉まります。

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。

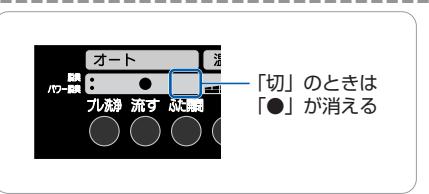


## オート開閉を使わないとき

### リモコンの ● を押す

オート開閉をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

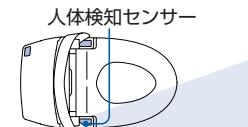


### 人体検知センサーについて

- 人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



<便ふたが閉まっているとき>



<便ふたが開いているとき>

## 水の流しかた

水の流しかたには、

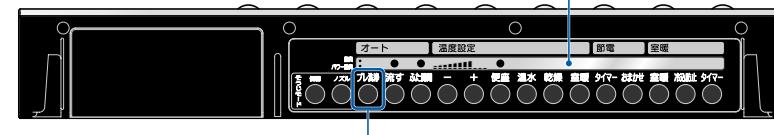
使用前に水を流す オートプレ洗浄

使用後に水を流す リモコン便器洗浄 オート洗浄 があります。

### オートプレ洗浄の使いかた

- 便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。便がボウル面に付着するときにお使いください。

#### リモコン裏面



### リモコンの ● を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

オートプレ洗浄が使えるようになります。

- 便座に座るとオートプレ洗浄を行います。

アドバイス 1



### オートプレ洗浄をやめるとき

#### もう一度 ● を押す

オートプレ洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。

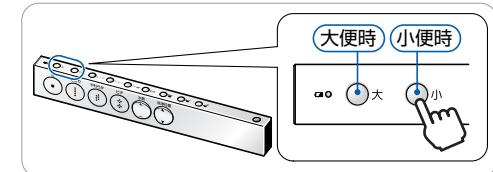


### リモコン便器洗浄の使いかた

- リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。アドバイス 2  
(オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)

#### リモコンの ○大 ○小 を押す

便器洗浄します。



アドバイス 1 オートプレ洗浄は便座に座らないとはたらきません。

アドバイス 2 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。

使いかた

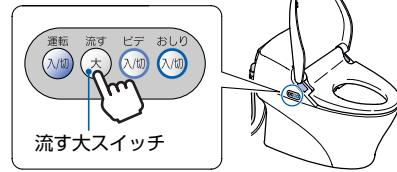


## リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

### ■ ウォシュレット本体操作部 の 流す (大) を押す

便器洗浄(大洗浄)します。

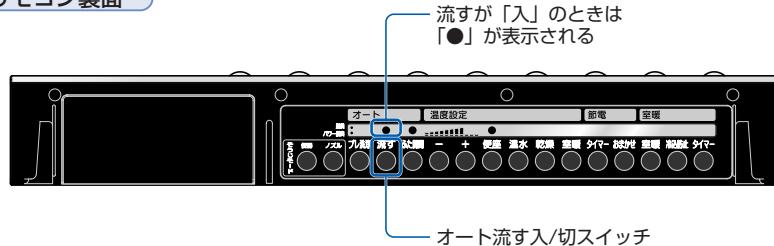


## オート洗浄の使いかた

- 便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)

▶ check リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。

### リモコン裏面



## 便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

### ■ 用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

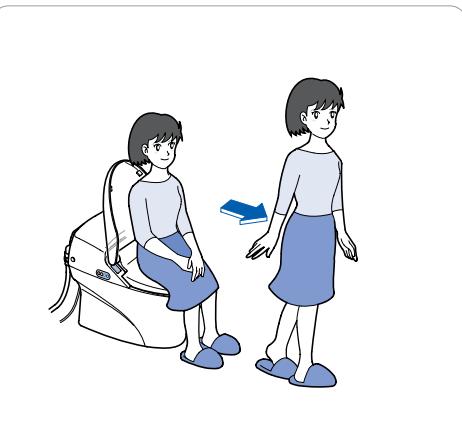
アドバイス 1

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。

約6~30秒の場合 … 「小洗浄」

約30秒以上の場合は … 「大洗浄」

\* 便座に座っているときでも座りかた、姿勢により、センサーの検知がはずれてオート洗浄することがあります。



アドバイス 1 ●はじめは、オート洗浄は「入」に設定されています。

- 小ななお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

## 立って小便をするとき

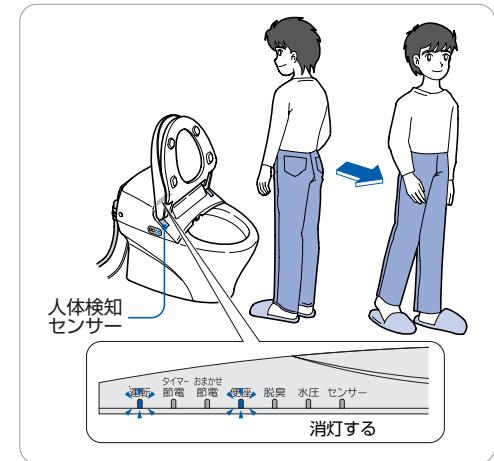
- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

### ■ 小便後、便器から30cm以上離れる

約3秒後に自動で「小洗浄」します。

アドバイス 2

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。

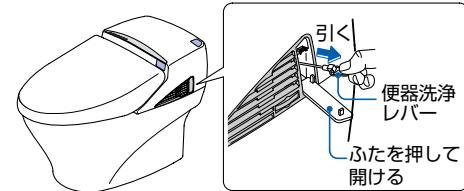


## 停電したときの便器洗浄のしかた

- ウォシュレット本体の便器洗浄レバーを引いて水を流してください。

### ■ 便器洗浄レバーを引く

便器洗浄(大洗浄)します。

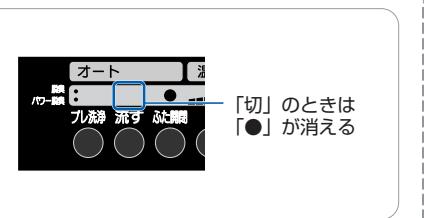


## ■ オート洗浄を使わないと

### ■ リモコンの ● を押す

オート洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス 2 小ななお子様が使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長などによって、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

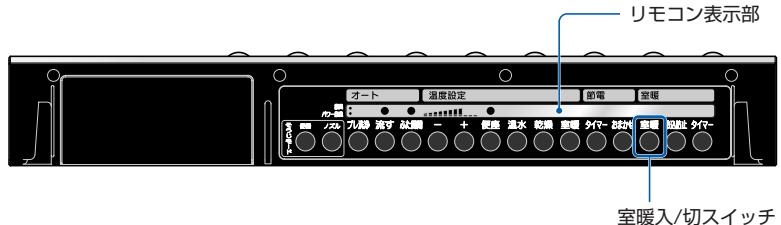
## 室内暖房のしかた（×2のみ）



### 室内暖房の使いかた

- トイレ室内をあたためます。

#### リモコン裏面



#### リモコンの を押す

##### 室内暖房を始めます。

- リモコン表示部に「●」が表示されます。
  - ウォシュレット本体の右側から温風ができます。
- アドバイス 1**



#### 室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約10℃でトイレ室内をあたためることができます。  
(当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度  
トイレ寸法：800mm(幅) × 1700mm(奥行) × 2000mm(高さ))
- 室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

#### 室内暖房をやめるとき

#### もう一度 を押す

- リモコン表示部の「●」が消えます。

##### 約10秒後に自動で止まります。



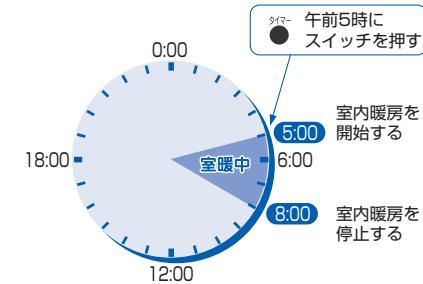
- アドバイス 1**
- 暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。(切り忘れ防止)
  - 室温が設定温度(上限は約25℃)以上のときは、約10秒間ファンが回り、自動で止まります。

## タイマー室内暖房の使いかた

### タイマー室内暖房とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。  
室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

- 例えば…午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

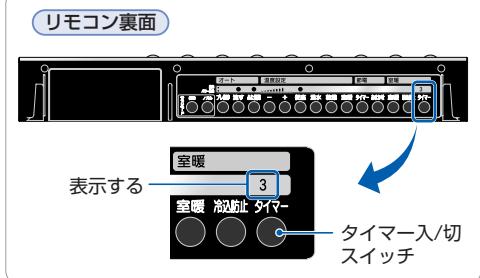


### （例）午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

#### 1 室内暖房を開始したい時刻（午前5時）になったらリモコンの を押す

##### 室内暖房を始めます。

- リモコン表示部に「3」が表示されます。



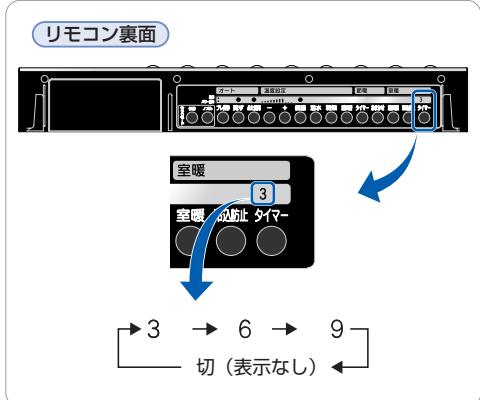
使いかた

### 室内暖房時間の変更

#### タイマー を押す

**アドバイス 2**

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切（表示なし）の順で表示が変わります。  
設定したい時間を選びください。  
※ 設定時間（3・6・9時間）を変更したいときは、室内暖房を開始する時刻に再度設定し直してください。

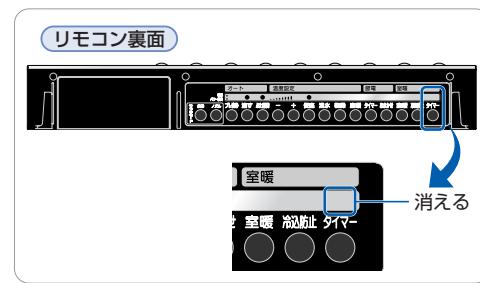


- アドバイス 2**
- 室内暖房開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー室内暖房をやめてから、開始したい時刻にもう一度 を押してください。

## タイマー室内暖房をやめるとき

「時間」の表示が消えるまで ● を押す

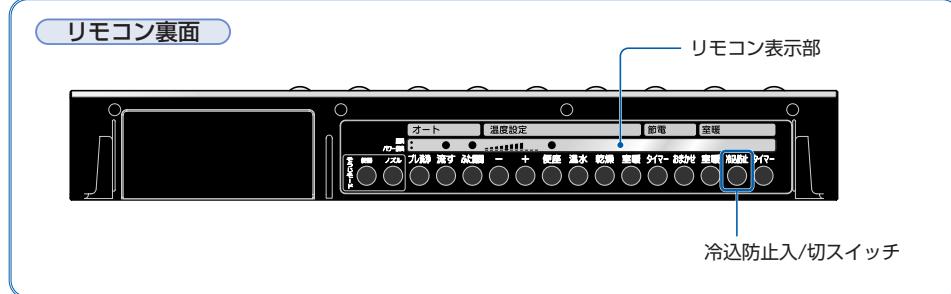
室内暖房をやめます。



## 冷込防止の使いかた

- 室温が約5°C以下になると自動で暖房をはじめ、約7~10°C（当社試験条件による）で暖房を停止します。

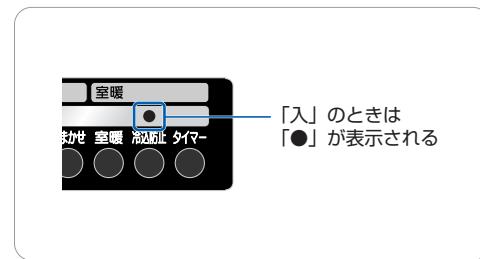
アドバイス 1



## リモコンの ● を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

室温が約5°C以下になると自動で暖房を始めます。

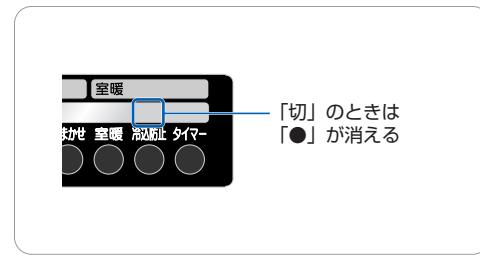


## 冷込防止を使わないとき

もう一度 ● を押す

冷込防止をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。



アドバイス 1 室温が5°C以下になるおそれのある場合は ● を押してください。

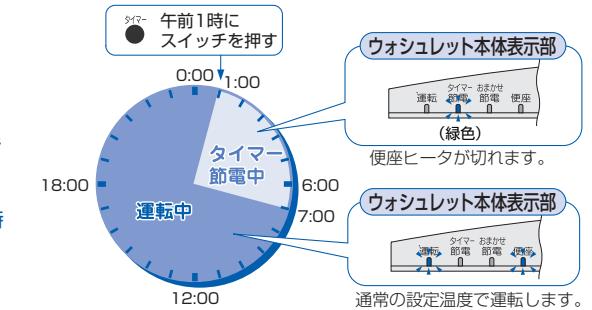
# 節電機能

## タイマー節電のしかた

### タイマー節電とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。  
タイマー節電中は便座ヒータが切れます。  
節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

■ 例えば…午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合



### 例) 午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合

1 節電を開始したい時刻（午前1時）になったらリモコンの ● を押す

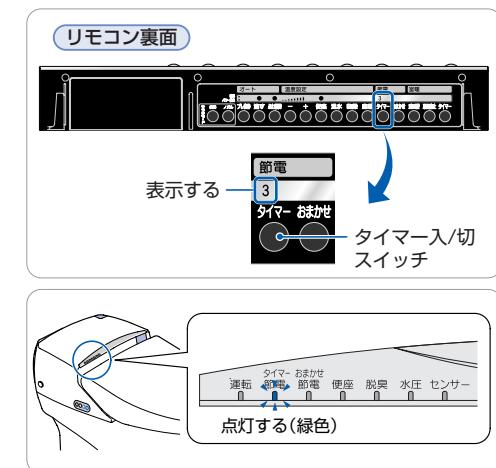
節電を始めます。

- リモコン表示部に「3」が表示されます。

アドバイス 2

2 ● を押して6時間に設定する

- タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（緑色）が点灯します。

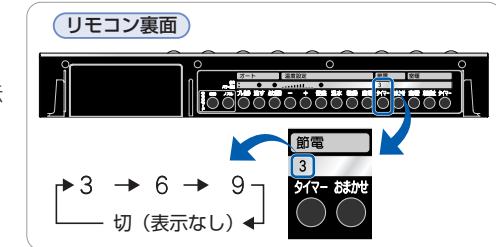


### 節電時間の変更

● を押す

アドバイス 3

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切（表示なし）の順で表示が変わります。  
設定したい時間を選びください。  
※節電時間（3・6・9時間）を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。



アドバイス 2 タイマー節電中でも使えます。

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたたまるまで約15分かかります。

アドバイス 3 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 ● を押してください。

使いかた